

さわべス2015

書籍編

SAWAYA BEST

(14年11月26日 さわや書店スタッフ選考)

順位	書名・著者・出版社	コメント
1位	奇跡の人 原田マハ/双葉社	明治の東北を舞台とした原田マハ版「ヘレンケラー」。日本に置き換え紡がれたからこそ見えてくるものがある。小説の力を感じた作品だった。 (フェザン店 田口)
2位	謝るなら、いつでもおいで 川名壮志/集英社	三度読み、三度泣く…。 文句なしに今年No.1ノンフィクション!! (フェザン店 松本)
3位	かたづの! 中島京子/集英社	南部藩の女大名の波乱万丈の人生×もののけファンタジーが融合した素敵な物語。装丁は盛岡出身の名久井直子。 (本店 竹内)
4位	手のひらの音符 藤岡陽子/新潮社	断言します。今後最悪の事態に陥ってもこの本があれば頑張れる。ひたむきと全力、苦手だった言葉が愛おしくなった。 (上盛岡店 佐々木)
5位	田舎でロックンロール 奥田英朗/KADOKAWA	ロックを聴くなら田舎に限る? あの頃、ラジオから流れてくる音楽を必死に聴いていた時代が熱く蘇る本。 (上盛岡店 大池)
6位	鬼はもとより 青山文平/徳間書店	政治、経済への指南書であり、交われない男と女までえがききった傑作!この本を読まないで損をする!! (上盛岡店 佐々木)
7位	冬を待つ城 安部龍太郎/新潮社	九戸政実を頭とする四兄弟に新しい伝説が生まれた!秀吉方の謀略に対抗する深遠な智謀に驚嘆する骨太な歴史小説。(本店 竹内)
8位	夏のキグナス 柴崎竜人/講談社	シリーズ2作目は家族の意味を問う傑作物語。星座に込められた思いを堪能してください。 (フェザン店 松本)
9位	走れ、健次郎 菊池幸見/祥伝社	第一回盛岡国際マラソン大会開催!盛岡ローカルネタのオンパレードが楽しい。IBC菊池幸見アナの最高傑作だ。(本店 竹内)
10位	音わざ吹き寄せ 奥山景布子/文藝春秋	今、奥山景布子さんが気になる。今回は芝居の役者が主人公だが、これから芸人の小説をいっぱい書いてほしい。(上盛岡店 大池)
【郷土賞】	地方消滅 増田寛也/中央公論新社	誰もが頭では理解しつつ目を背けてきた、来る人口減少社会。豊富なデータで裏づけされた本書、あなたはどの読み解きますか?(外商部 栗澤)
【新人賞】	環ハイルギューズ 佐伯瑠伽/中央公論新社	本書は全くもって新しい。弱者に対する優しい眼差しを持つ稀有な本として強くすすめたい。(フェザン店 松本)
【復興賞】	紙つなげ!彼らが本の紙を造っている 佐々涼子/早川書房	先の大震災で被災した日本製紙・石巻工場の復活の物語。書店員たちは、感謝をこめて紙つながりの本書を推します!(外商部 栗澤)